

平成31年度 第1回育種価分析が終了しました！

令和元年7月末時点の育種価推定値の分析が終了し、平成31年2月以降に現場後代検定が終了した「美津洋」号と「晴之国」号の推定育種価が新たに判明しました。

肉用牛改良センターでは県内繁殖雌牛の育種価分析も行っておりますので、常に最新の育種価情報を確認し、高育種価子牛の生産や県内繁殖雌牛群の改良増殖に努めましょう。

県有種雄牛の推定育種価一覧

(令和元年7月末現在)

種雄牛名	枝肉重量	コース芯積面	バラ厚	皮下脂肪	歩基準値	留値	脂肪交雑	MUFA
平茂晴								-
金太郎3				-	-			
花勝国		-						
勝乃幸	-							
百合幸								
茂晴23		-		-	-			-
勝忠勝		-		-	-			
弁慶3				-				
隼勝忠								
久忠晴			-					-
美津洋	-		-	-				
晴之国	-			-	-			

*一価不飽和脂肪酸(MUFA)はH31年1月分析。空欄は未判明(正確度0.8未満または後代数15頭未満)。

育種価とマークの位置づけ

